

別記様式（第3条関係）

事務事業評価調査書（26年度）

No.	7		作成日	平成26年10月3日	
総合計画	章	1	住みよいまちづくり	年度	平成25年度事業
	項	1	健やかに暮らせるまちづくり	課等名及びグループ名	健康増進課健康増進係
	節	6	病気を予防する健康づくりの推進	記入者職氏名	課長補佐兼係長 高林健一

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事務事業名	特定健診受診率向上・特定保健指導事業			
事業概要	対象	40～74歳の国民健康保険加入者		
	目的	内臓脂肪肥満に起因する疾病の発症と重症化を予防する保健指導を実施することにより医療費の適正化を図る。		
	実施内容	各地区において集団健診を実施している。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	国民健康保険特別会計		過疎計画	施策区分	
	款	5	保健事業費			
	項	1	特定健康診査等事業費		事業名 (施策名)	
	目	1	特定健康診査等事業費			
	事業名	特定健康診査等事業費			根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

事業期間	開始	終了				
	平成20年度	年度				
年度	事業費（決算・予算）	財源内訳（単位：千円）				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績	1,093					1,093
23年度実績	1,125					1,125
24年度実績	1,297					1,297
25年度実績	1,116					1,116
26年度当初	1,366					1,366

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
25年度分						

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
状況説明	<p>健診対象者には、連絡班を通して個人通知を実施。各種団体を利用し健診の必要性のPRに努めています。また、受診率の向上を図るため、平成25年度から個人負担の無料化、平成26年度からは、医療機関でも受診可能としています。</p> <p>保健指導は、通知及び電話での勧誘により結果説明会を開催、食生活見直しの目標設定等の指導を実施しています。</p>		

V 問題点の概要

問題点	健診の新規受診者、保健指導の新規利用者が増えてないことから、40歳から自身の健康管理の必要性を浸透させていくことが課題と考えています。
-----	---

VI 成果指標

成果指標名	単位	25年度		26年度		27年度		28年度		対28年度 目標達成率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
健診受診率	%	43.9	44.0	—	48.0	—	52.0	—	56.0	78.4%
指標に表われない効果	毎年受診している人は、自己の健康管理に役立っており、受診することにより疾病の早期発見、重症化防止につながると考えます。									

【事務事業の評価】

◎一次評価（担当課においての評価）

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか。 ○対象・意図を見直す余地はあるか。 ○町が実施又は関与すべき目的であるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	法に基づいた事業です。
有効性	○成果向上の余地があるか。 ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか。 ○目的が達成されたか。	<input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	医療費の適正化につながっているか検証が難しいと考えます。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か。 ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか。 ○他の事務事業との統合は可能か。	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	受診券の配布方法によっては、今後、経費が増えることとなります。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか。 ○負担者（納税者）の理解は得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	法に基づいた事業です。

II 総合評価

今後の方向性	2								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続（事業規模を拡充する）</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続（現行どおり）</td> <td>6 休止又は廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し（実施規模を縮小する）</td> <td></td> </tr> </table>		1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する	2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止	3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了	4 見直し（実施規模を縮小する）	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する								
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止								
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了								
4 見直し（実施規模を縮小する）									
<p>【総合評価】※理由、具体策及び今後の課題等を記入してください。</p> <p>医療費抑制を見据えた町民の健康増進、疾病予防行動への機会の確保のため実施する必要があります。健診方法は、集団検診と医療機関健診どちらが住民のニーズに合っているか、今後の状況を見て判断する必要があります。個人通知は郵送等を検討する必要があります。</p>									
<p>【所属長意見】</p> <p>関係機関と連携を取り推進していく必要があります。</p>									

◎二次評価（事務事業評価委員会による評価）

今後の方向性	2
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止
3 継続（実施方法，実施主体等を変更する）	7 終了
4 見直し（実施規模を縮小する）	
【具体的内容】	
関係機関と連携を図り，受診率の向上に取り組むこと。	
【備考】	